



「ジャンル0」から始まる 東海クリエイターの新たな動き

名古屋・栄のラシックで開かれた「All genres 0」のファッションショー＝10月13日、筆者撮影

服飾やアート、建築などの各分野で活躍する東海地方のクリエイターたちが、垣根を「ゼロ」にして集い、新たな表現を探る活動が始まっている。その名も「All genres 0（オールジャンルゼロ）」。仕掛人のベテランから、新進気鋭の若手までがそろった現場から、コラボレーションの意味が見えてきた。

◆ 栄で1週間のショップ開設やファッションショー ◆

10月13日夕方、名古屋・栄の商業施設「ラシック」の1階で異色のファッションショーが開かれた。モデルはファッションブランドのデザイナー自身やその家族、友人や知人など。身にまとうのはビビッドな蛍光色に彩られたTシャツからモノクロのシックなジャケットまで、スタイルは幅広い。「WE

ARE KYŌDAI」「LOVE YOUR ROOTS」などのメッセージも描かれている。「All genres 0」に属するデザイナーやクリエイターたちの作品だ。

会場にはそれぞれのポップアップショップが1週間設けられ、服飾や雑貨、絵画などの作品が販売された。東京出身だが名古屋市に専門ギャラリーもあるアーティスト・玉川宗則さんのペイン



会場では洋服だけでなく絵画作品も販売されていた＝10月13日、筆者撮影

ティング、三重県鈴鹿市を拠点に国内外で活躍する美容師・高木達也さんによるヘアスタイリングの実演などもあった。それぞれを知るファンはもちろん、通りがかりの買い物客も足を止めて作品を手にしたたり、作家と交流したりしていた。